

BeCIM/MB Plus MEASサービス

本サービスは、BeCIM/MB Plus(鋼橋 BIM/CIM モデリングシステム)をインターネット接続により、MEAS(従量制課金サービス)でご利用いただくものです。

プログラム概要と機能

- ・概略自動設計「JSP-1W/4W」^{※1}、詳細設計「HyBRIDGE」^{※2}からのデータ連動で、汎用 CAD を使用せずにはばやく上部工モデルを自動生成します。
- ・不具合が懸念される支点周りの詳細度を高め、干渉確認を実現します(詳細度: 支付近 400、上部工全体 300)。(部材例: 支点補強部材、マンホール、排水貫通孔など…)
- ・主構造との干渉確認を目的とした付属物(排水装置、検査路、任意形状)モデル^{※3}を生成します。排水、検査路の配置検討として、計画段階から活用できます。
- ・本システムの対象部材から 3 次元数量を算出し、「まてりある」(鋼構造物の材料計算)へ連動することで数量計算書を作成できます。
- ・設計データに支点位置の Z 座標と勾配を入力することで、詳細度 200 以上の鋼橋上部工 BIM/CIM モデルが瞬時に作成できます。さらに各横断位置での Z 座標も入力でき、より高精度概略モデルが作成できます。
- ・外部ファイル(DXF(3D FACE)、IFC、属性(GSV 形式))に出力でき、他社の汎用 CAD や BIM/CIM 対応ソフトウェアに取り込み、下部工などの構造物や地形などと統合したモデルの作成に役立ちます。

※1 JSP-1W、4W(Ver.6.01 以降)からの連動ファイル(CTB)が必須となります。

※2 HyBRIDGE(Ver.3.00 以降)の設計ファイル(.PDS,.XDT)が必須となります。

※3 付属物モデルを生成するためには、クライアント PC に、別途配布する Microsoft Excel ベースの入力データ作成プログラムをインストールして使用する必要があります。そのためクライアント PC 側に Microsoft Excel 2016(32bit, 64bit)が必須となります。

費用(税込)

物件利用料(円)	330,000/物件 ^{※3}
----------	--------------------------

※3 1 物件単位にかかる費用で、橋梁規模によらず一律となります。

利用期間は利用開始日から 1 年間のご契約となります。

延長料金の設定はございません。1 年間以上ご利用の場合は、1 年間単位で都度物件利用料を頂戴いたします。

補足

- ・別物件をご利用いただく場合は、別途ご契約が必要となります。
- ・同じ物件であれば、JSP-1W、JSP-4W および HyBRIDGE からの連動どちらも一契約内でご利用いただけます。
- ・インターネット接続環境があれば、時間、場所を選ばずソフトをご利用いただけます。
- ・弊社サーバ上のソフトウェアをご利用いただきますので、ソフトウェアのインストールやバージョンアップ作業など運用管理作業が不要です。
- ・問合せサポートサービスが含まれています。
- ・お見積り依頼は、MEAS 専用メールアドレスへご連絡ください。

お問合せ

最寄りの各テクノセンタ、もしくは MEAS 専用メールアドレスへご相談ください。